

## 第4章 町民意識調査

### 4-1 町民意識調査概要

#### (1) 町民意識調査の実施方法

##### ① 調査の目的

本調査は、都市計画マスタープランを策定するための資料として、町民の生活環境や今後のまちづくりについての意見を幅広く正確に捉え、計画に反映していくことを目的に実施する。

##### ② 調査対象・調査方法

###### ・調査対象者

多気町内に住民票をもつ20歳以上の町民を対象に、無作為に1,500人を抽出（平成27年10月時点）

※地区別の対象人数については、勢和地区を最低対象人数200（有効100）、他1,300を地区別人口による按分とする

###### ・調査方法

郵送による配布・回収

##### ③ 調査実施期間

・調査票郵送 平成28年1月21日（水）

・調査票返送締切 平成28年2月1日（月）

###### ■年代別回収率

##### ④ 回収率

・587/1,500 (39.1%)

年代	配布数	回収数	回収率 (%)
20歳代	137	24	17.5
30歳代	200	63	31.5
40歳代	224	63	28.1
50歳代	325	114	35.1
60歳代	417	215	51.6
70歳代	197	107	54.3
合計（不明含む）	1,500	587	39.1

#### (2) 町民意識調査調査票

・次ページ以降掲載

# 皆様のご意見をお聞かせください

## 多気町都市計画マスタープラン策定にかかわる町民アンケート調査

町民の皆さまへ

平素は町政運営にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

現在、町では「第2次多気町都市計画マスタープラン」の策定を進めています。

都市計画マスタープラン\*は、町の将来像や都市づくりの基本的な方針を総合的に定めるものです。そこで、町民の皆さまのご意向を反映した計画づくりを行うため、アンケート調査を実施させていただきます。

このアンケートは、無作為に抽出した20歳以上の1,500人の町民の方を対象に、町の現状への満足度や、将来のまちづくりに対するお考えなどをおたずねするもので、計画策定の基礎資料とさせていただきます。

調査は無記名で行い、統計的に処理し、計画策定以外の目的には使用しませんので、ご回答いただいた皆さまにご迷惑をかけるようなことは一切ありません。

上記の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成28年1月

多気町長 久保 行央

※「都市計画マスタープラン」とは？ ⇒ うら面をご覧ください。

### ご回答にあたってのお願い

- このアンケートは、宛名のご本人がお答えください。
- ご回答は、該当する項目の番号1つに○印をつけてください。
- 回答欄に（ ）がある場合は、具体的な内容をご記入ください。
- ご記入が終わりましたら、2月1日（月）までに同封の返信用封筒（切手不要）に「アンケート用紙」（4枚綴り）を入れてポストへ投函してください。

### 【お問い合わせ先】

多気町役場 建設課（担当：村田・山下）

■電話：38-1116（直通） ■FAX：38-1140

■E-mail：kensetsu@town.mie-taki.lg.jp

## 都市計画マスタープランって何？

■ 都市計画マスタープランとは、「都市計画」に関する基本的な考え方をまとめたものです。

■ 多気町では、平成 19 年 3 月に策定した「多気町都市計画マスタープラン」に基づき、まちづくりを進めてきました。

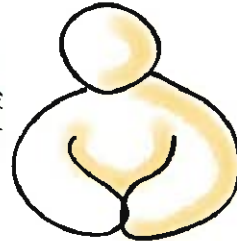
■ 当初の「多気町都市計画マスタープラン」の策定から 10 年が経過しようとするなか、社会状況の変化に対応するため、平成 27 年度・28 年度の 2 カ年で、改訂による「第 2 次多気町都市計画マスタープラン」を策定します。

■ 「第 2 次多気町都市計画マスタープラン」は、概ね 20 年後のまちの姿を展望して、10 年後の多気町のまちをつくるための目標を設定するとともに、以下の内容について定めます。

20年後のまちの姿を目指して・・・



10年後のまちはどうしたらよいか？



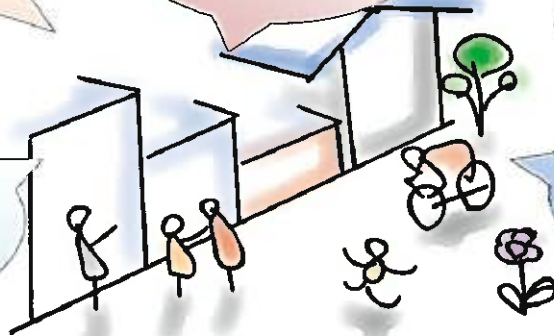
土地利用の方針

市街地整備の方針  
(住宅・商業・工業など)

都市施設整備の方針  
(道路・公園・河川など)

交通の方針

防災の方針  
自然環境保全の方針  
など



**アンケート用紙**

※本用紙に直接記入し、ご返送ください

**■はじめにあなたご自身のことについておたずねします。**

問1. 下記の①～⑦までの各項目について、該当する番号をそれぞれ1つ選び、番号に○印をつけて下さい。

①性別について	1. 男性      2. 女性
②年齢について	1. 20歳代    2. 30歳代    3. 40歳代 4. 50歳代    5. 60歳代    6. 70歳代以上
③職業について	1. 自営業    2. 会社員    3. 農業    4. 公務員・団体職員 5. 専業主婦    6. パート・アルバイト    7. 学生 8. 無職（専業主婦を除く）    9. その他（      ）
④居住地区 について	1. 相可地区（      ） 2. 佐奈地区（      ） 3. 津田地区（      ） 4. 外城田地区（      ） 5. 勢和地区（      ） ※いずれかを選択の上、自治会名をご記入ください 記入例) 相可一区
⑤居住について	1. 生まれてからずっと住んでいる 2. 町外からUターンした 3. 県内の他市町村から転入した 4. 県外から転入した 5. その他（      ）
⑥居住年	あなたは多気町に何年間お住まいですか？ 1. 1年未満                      2. 1年以上5年未満 3. 5年以上10年未満          4. 10年以上20年未満 5. 20年以上
⑦お住まい について	1. 戸建ての持ち家 2. 戸建て以外の持ち家 3. 戸建ての借家 4. アパートなどの賃貸住宅 5. 社宅・寮等 6. その他（      ）

**■多気町の住みやすさについておたずねします。**

問2. 多気町は住みやすいまちだと思いますか。該当する番号1つに○印をつけて下さい。また、その理由についてご記入ください。

1. 住みやすい
2. どちらかといえば住みやすい
3. どちらとも言えない
4. どちらかといえば住みにくい
5. 住みにくい



(1.～5. いずれかを選んだすべての方)

その選択肢を選んだ理由を教えてください(自由記入)


問3. あなたは今後も多気町に住み続けたいと思いますか。該当する番号1つに○印をつけて下さい。

1. ずっと住み続けたい
2. 当分は住み続けたい
3. どちらともいえない
4. できれば町外に住みたい
5. 町外に住みたい



(1.～5. いずれかを選んだすべての方)

その選択肢を選んだ理由を教えてください(自由記入)


第4章 町民意識調査

問4. あなたの日常的な生活に関わる項目について、「現状の満足度」と「充実・向上の重要度」の2つをお答えください。

(ご回答は、「現状の満足度」と「充実・向上の重要度」のそれぞれについて、該当する番号1つに○印をつけて下さい。)

項目	現状の満足度					充実・向上の重要度				
	満足	やや満足	言えない	やや不満	不満	とても重要	やや重要	あまり重要ではない	重要でない	
【記入例】17.自然環境の豊かさ (満足度で「やや満足」、重要度で「とても重要」と感じた場合)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
1 住宅地の居住環境 (日当たりや騒音など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
2 日用品の買物の便利さ (食料品や日用雑貨など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
3 耐久財の買物の便利さ (家電、家具など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
4 公共交通機関の利便性 (鉄道、バス、エリアタクシー)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
5 身近な公園の充実度	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
6 スポーツの場となる公園緑地の充実度	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
7 歴史・観光施設の充実度 (五桂池ふるさと村、丹生大師など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
8 工業、商業など産業による雇用の場の充実度	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
9 幹線道路の整備状況 (国道や県道など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
10 生活道路の整備状況 (狭い道路の拡幅など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
11 公共下水道や排水路の充実度	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
12 小中学校の通学路における交通安全性 (歩車道分離、防犯灯など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
13 高齢者等が安全に移動できる空間の整備状況	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
14 児童福祉施設の充実度 (幼稚園、児童館、子育て支援施設など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
15 医療施設や福祉施設・福祉サービスの充実度	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
16 文化芸術施設の充実度 (多気町民文化会館・図書館など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
17 自然環境の豊かさ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
18 地震対策の充実度 (公共施設の耐震化や避難場所確保など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
19 治水対策の充実度 (河川や排水路などの整備)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
20 防災対策(ソフト面)の充実度 (避難訓練、防災マップの作成など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
21 防災対策(ハード面)の充実度 (公民館や集会場、避難先の整備など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
22 地域行事や地域活動など近所づきあいの充実度	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
23 地域活動や交流拠点となる場所の充実度	1	2	3	4	5	1	2	3	4	

**■多気町における今後のまちづくりについておたずねします。****【多気町の将来のまちのイメージについて】**

問5. あなたが望む多気町の将来のまちのイメージについて、あなたのイメージに最も近い番号1つに○印をつけて下さい。

1. 生活環境に優れた住みやすい住宅地を中心としたまち
2. 商工業が発展した活力あるまち
3. 農業が盛んなまち
4. 観光客が多く訪れるまち
5. 山や川などの自然環境が豊かなまち
6. その他 ( )

**【将来の土地利用について】**

問6. 今後の住宅地について、どのような取り組みを行っていきべきだとお考えですか。お考えに最も近い番号1つに○印をつけて下さい。

1. 地区ごとに建物の規模や種類、敷地の使い方などのルールを定め、良好な生活環境を誘導するとよい
2. 地震などの災害に備え、建物の建替えや耐震化などを促進するとよい
3. 農地の一部を宅地造成し、新たな住宅地を整備するとよい
4. 空き地や空き家を有効に利用するとよい
5. 町営住宅を充実させるとよい
6. 現状のままでよい
7. その他 ( )

問7. 今後の商業地について、どのような取り組みを行っていきべきだとお考えですか。お考えに最も近い番号1つに○印をつけて下さい。

1. 日用品の買い物のため、町役場周辺の商業施設が活性化するとよい
2. 国道42号バイパス沿道に商業施設が増えるとよい
3. 町内にコンビニなどの店舗が増えるとよい
4. 不便を感じないため、今のままでよい
5. その他 ( )

問8. 今後の工場立地について、どのような取り組みを行っていきべきだとお考えですか。お考えに最も近い番号1つに○印をつけて下さい。

1. 産業振興のため、積極的に工業用地を開発し、企業を誘致するとよい
2. クリスタルタウン等、現在ある工業用地において、企業を誘致するとよい
3. 今ある工場はよいが、町内にこれ以上工場は必要ない
4. 住宅が集積している地区は、工場の立地を規制するとよい
5. その他 ( )

- 問9. 今後の産業振興について、どのような取り組みを行っていくべきだとお考えですか。お考えに最も近い番号1つに〇印をつけて下さい。
1. 製造業を中心とした産業振興がよい
  2. 健康、美容、食育、農業など多角的な産業振興がよい
  3. 地元企業、高校、住民など、地域連携による産業振興がよい
  4. 新たな観光地の整備や歴史・文化を活用した観光産業がよい
  5. その他（ ）
- 問10. 今後の観光について、どのような取り組みを重視すべきだとお考えですか。重視すべきだと思う番号1つに〇印をつけて下さい。
1. 山や川などの自然環境を活かした観光を重視するとよい
  2. 観光農園など農業を活かした観光を重視するとよい
  3. (仮称) アクアイグニス多気など新規施設を中心とした観光を重視するとよい
  4. 五桂池ふるさと村などの既存施設を活用した観光を重視するとよい
  5. 丹生大師など文化財等の保全・活用等による観光を重視するとよい
  6. 外来者ではなく、町民が楽しめる散策路等の整備を重視した方がよい
  7. 積極的に観光PRをしなくてもよい
  8. その他（ ）
- 問11. 勢和多気 IC 付近に「(仮称) アクアイグニス多気」(温浴施設・産直市場・レストランなどからなる商業施設)の開業が予定されていますが、勢和多気 IC 付近のあり方について、どのようにお考えですか。お考えに最も近い番号を1つに〇印をつけて下さい。
1. 勢和多気 IC 付近を積極的に開発するとよい
  2. ある程度、土地利用を規制し、開発できる施設の規模や種類を決めるとよい
  3. 勢和多気 IC 付近の開発は抑制し、農地を保全した方がよい
  4. 現在のままでよい
  5. その他（ ）
- 問12. 公共交通の拠点である多気駅周辺地区のあり方について、どのようにお考えですか。お考えに最も近い番号を1つに〇印をつけて下さい。
1. 交通利便性の高い住宅地として整備するとよい
  2. 駅前広場を整備するなどアクセス機能を向上させるとよい
  3. 生活利便施設(店舗など)を充実させるとよい
  4. 現在のままでよい
  5. その他（ ）



【今後の道路・公園など、公共施設の整備について】

問 13. 今後の道路整備について、どのような取り組みを重視すべきだとお考えですか。  
重視すべきだと思う番号 1 つに○印をつけて下さい。

1. 松阪市など近隣市町と連絡する主要な道路（バイパスなど）の整備を重視するとよい
2. 町内の主要道路の整備を重視するとよい
3. 町内の生活道路について、歩道の設置などの整備を重視するとよい
4. 自動車が行き交えないような狭い道路を広げるとよい
5. これ以上の道路整備は必要と思わない
6. その他（ )

問 14. 今後の公共交通について、どのような取り組みを重視すべきだとお考えですか。  
重視すべきだと思う番号 1 つに○印をつけて下さい。

1. 鉄道本数の充実や駅前広場の整備など、鉄道の利便性の向上
2. 路線バス（三重交通）の運行本数の増加やルートの見直しなど利便性の向上
3. 町内循環バスの運行本数の増加やルートの見直しなど利便性の向上
4. エリアタクシーの利便性の向上（乗降場所の追加、予約方法の充実など）
5. 自動車での移動が主なため、公共交通の必要性は感じない
6. その他（ )

問 15. 今後の公園整備について、どのような取り組みを重視すべきだとお考えですか。  
重視すべきだと思う番号 1 つに○印をつけて下さい。

1. 散歩や子どもが遊べる身近な公園を増やすことを重視するとよい
2. のびのびパーク天啓のような大きな公園の整備を重視するとよい
3. 野球やサッカーなど、スポーツが楽しめる運動公園を重視するとよい
4. サイクリングロードや散策路の整備を重視するとよい
5. 公園は充実しているため、新規整備は行わず、既存の公園の維持を行っていく方がよい
6. その他（ )

【今後のまちづくりについて】

問 16. 今後の医療サービスについて、どのような取り組みを重視すべきだとお考えですか。  
重視すべきだと思う番号 1 つに○印をつけて下さい。

1. 身近な医療施設が不足しているため、町内に誘致・整備するとよい  
⇒ どのような診療科があるとよいですか（ )
2. 松阪市など周辺市町と連携し、救急医療等が充実するとよい
3. 現状を維持できる取り組みを行っていくとよい
4. その他（ )

問 17. 多気町の農業は農家数、耕地面積ともに減少傾向にあります。今後の農業のあり方について、どのようにお考えですか。お考えに最も近い番号1つに○印をつけて下さい。

1. 新たな農産品などの開発により、農業を積極的に推進するとよい
2. 営農希望者への貸付など農地の現状維持を重視するとよい
3. 体験農園や市民農園など地域の交流拠点として遊休農地を活用するとよい
4. 住宅地や工業用地として農地を整備するとよい
5. その他 ( )

問 18. 今後の防災について、どのような取り組みを重視すべきだとお考えですか。重視すべきだと思う番号1つに○印をつけて下さい。

1. 災害時の避難場所と避難経路の整備を重視するとよい
2. 防災無線や誘導サインなど災害情報伝達手段の整備を重視するとよい
3. 避難生活施設や防災活動拠点の耐震化を重視するとよい
4. 避難時などの食料等備蓄倉庫の整備を重視するとよい
5. 自主防災組織などの結成や定期的な訓練の実施を重視するとよい
6. その他 ( )

問 19. 今後の環境保全について、どのような取り組みを重視すべきだとお考えですか。重視すべきだと思う番号1つに○印をつけて下さい。

1. CO<sub>2</sub> 排出量削減など積極的なエコまちづくりを重視するとよい
2. 太陽光発電等、自然エネルギーの活用を普及させることを重視するとよい
3. 今ある緑豊かな自然環境を保全していくことを重視するとよい
4. 自然環境は豊かであるため、なにもしなくてよい
5. その他 ( )

**■まちの活性化についておたずねします。**

問 20. 自治会活動や字(あざ)活動の今後のあり方について、どのようにお考えですか。お考えに最も近い番号1つに○印をつけて下さい。

1. 今の活動を継続すべき
2. 活動がやや多いので、減らすべき
3. 自治活動や字活動は不要
4. その他 ( )

また、以下の問いにもお答え下さい。

- ① 重要だと思う活動内容 ( )
- ② 減らしてもよい活動内容 ( )

問 21. 多気町では、「あじさいまつり」、「おひなまつり」などイベントの開催や「多気町自転車のまちづくりプロジェクト」など、地域活動が実施されています。また最近では、まちの計画づくりを町民の皆さんと行政がともに検討する「まちづくり」が進められるようになっていきます。このようなまちづくりの活動への参加についてどのようにお考えですか。該当する番号に1つ○印をつけて下さい。

- 1. まちづくりの活動へ積極的に参加したい
- 2. 声が掛ければ、まちづくりの活動に参加してもよい
- 3. まちづくりの活動への参加は難しいが、検討の結果などは知りたい
- 4. あまり関心がないため、町が主導となって進めてよい
- 5. その他 ( )

**■自由意見**

多気町のまちづくりに関して、ご意見がございましたら自由にご記述下さい。

-----
-----
-----
-----
-----
-----
-----
-----
-----
-----
-----
-----
-----
-----
-----
-----
-----
-----
-----

ご協力ありがとうございました。

4-2 町民意識調査の結果

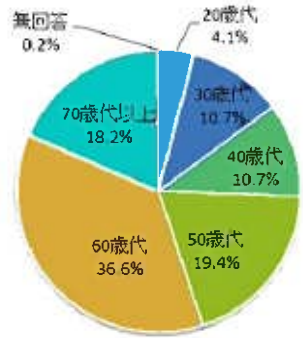
(1) 回答者の属性

・回答者の属性は以下のとおりです。

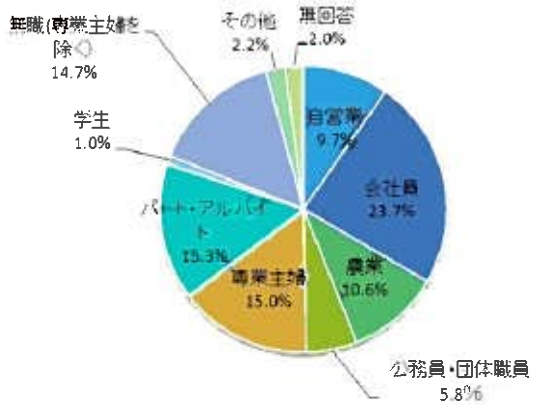
①性別	総数		587
	実数(人)	比率(%)	
男性	287	48.9	
女性	296	50.4	
無回答	4	0.7	
有効回答数	587	100.0	



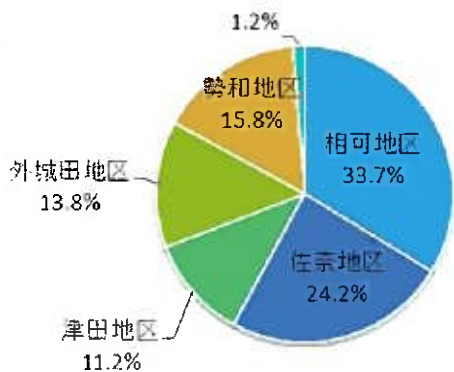
②年齢	総数		587
	実数(人)	比率(%)	
20歳代	24	4.1	
30歳代	63	10.7	
40歳代	63	10.7	
50歳代	114	19.4	
60歳代	215	36.6	
70歳代以上	107	18.2	
無回答	1	0.2	
有効回答数	587	100.0	



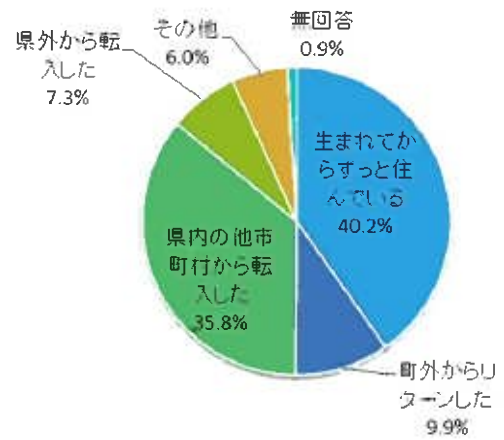
③職業	総数		587
	実数(人)	比率(%)	
自営業	57	9.7	
会社員	139	23.7	
農業	62	10.6	
公務員・団体職員	34	5.8	
専業主婦	88	15.0	
パート・アルバイト	90	15.3	
学生	6	1.0	
無職(専業主婦を除く)	86	14.7	
その他	13	2.2	
無回答	12	2.0	
有効回答数	587	100.0	



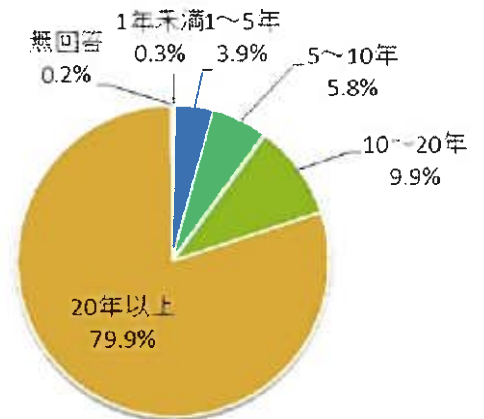
④居住地区	総数		587
	実数(人)	比率(%)	
相可地区	198	33.7	
佐奈地区	142	24.2	
津田地区	66	11.2	
外城田地区	81	13.8	
勢和地区	93	15.8	
無回答	7	1.2	
有効回答数	587	100.0	



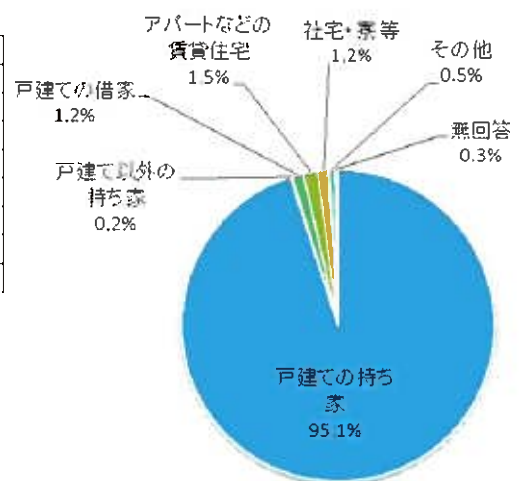
⑤居住	総数 587	
	実数(人)	比率(%)
生まれてからずっと住んでいる	236	40.2
町外からリターンした	58	9.9
県内の他市町村から転入した	210	35.8
県外から転入した	43	7.3
その他	35	6.0
無回答	5	0.9
有効回答数	587	100.0



⑥居住年数	総数 587	
	実数(人)	比率(%)
1年未満	2	0.3
1～5年	23	3.9
5～10年	34	5.8
10～20年	58	9.9
20年以上	469	79.9
無回答	1	0.2
有効回答数	587	100.0



⑦居住形式	総数 587	
	実数(人)	比率(%)
戸建ての持ち家	558	95.1
戸建て以外の持ち家	1	2.5
戸建ての借家	7	2.0
アパートなどの賃貸住宅	9	5.1
社宅・寮等	7	18.9
その他	3	2.3
無回答	2	0.1
有効回答数	587	125.8



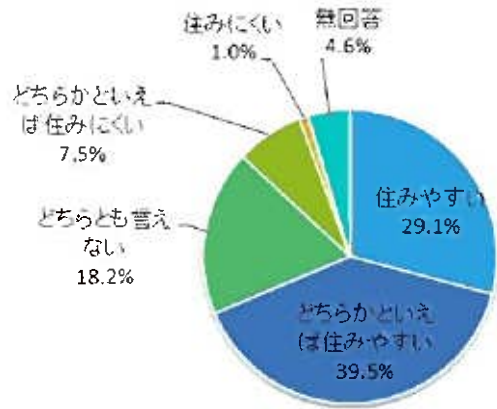
第4章 町民意識調査

【多気町の住みやすさについて】

問2：多気町の住みやすさについては、「住みやすい」が29.1%、「どちらかといえば住みやすい」が39.5%で約70%の人が住みやすいと考えていますが、「住みにくい」、「どちらかといえば住みにくい」とした人が85%あります。

問2. 多気町は住みやすいまちだと思いますか。

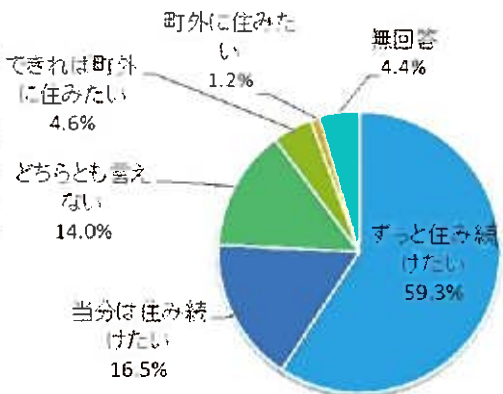
	総数 587	
	実数(人)	比率(%)
住みやすい	171	29.1
どちらかといえば住みやすい	232	39.5
どちらとも言えない	107	18.2
どちらかといえば住みにくい	44	7.5
住みにくい	6	1.0
無回答	27	4.6
有効回答数	587	100.0



問3：今後も住み続けたいかについては、「ずっと住み続けたい」が59.3%、「当分は住み続けたい」が16.5%で約76%の人が住み続けたいと考えていますが、「町外に住みたい」、「できれば町外に住みたい」とした人が5.8%あります。

問3. 今後も多気町に住み続けたいと思いますか。

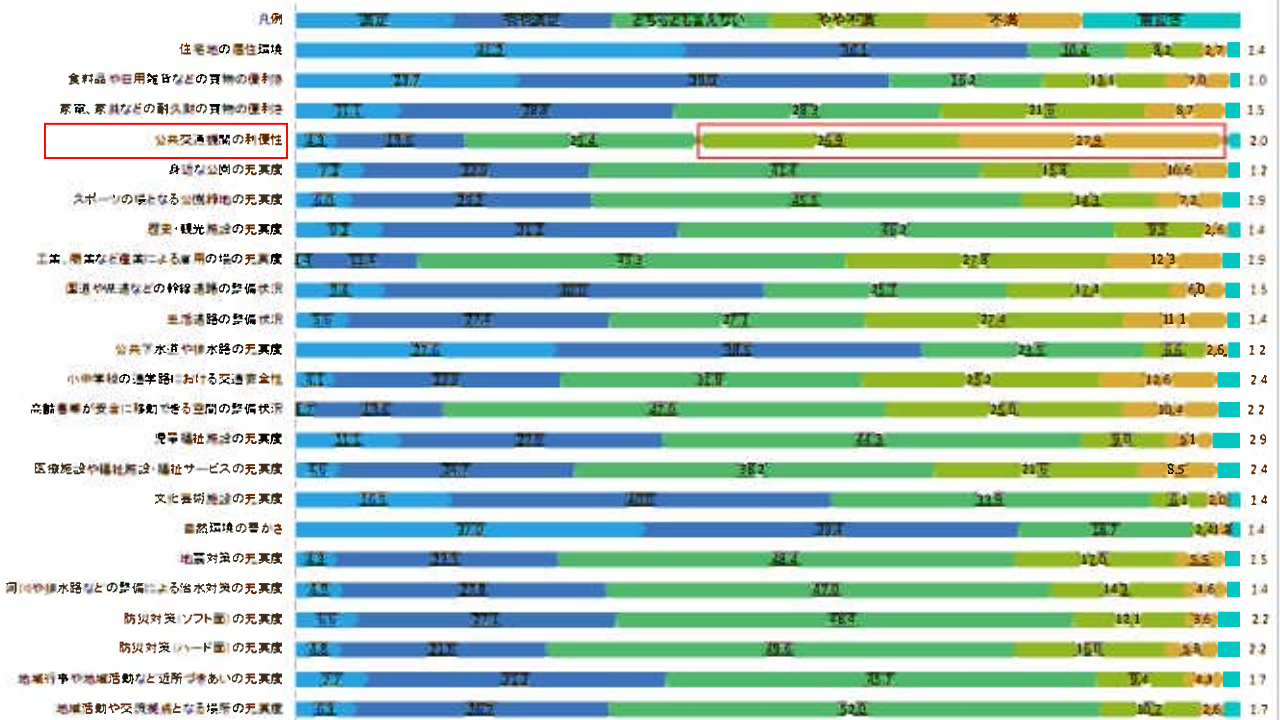
	総数 587	
	実数(人)	比率(%)
ずっと住み続けたい	348	59.3
当分は住み続けたい	97	16.5
どちらとも言えない	82	14.0
できれば町外に住みたい	27	4.6
町外に住みたい	7	1.2
無回答	26	4.4
有効回答数	587	100.0



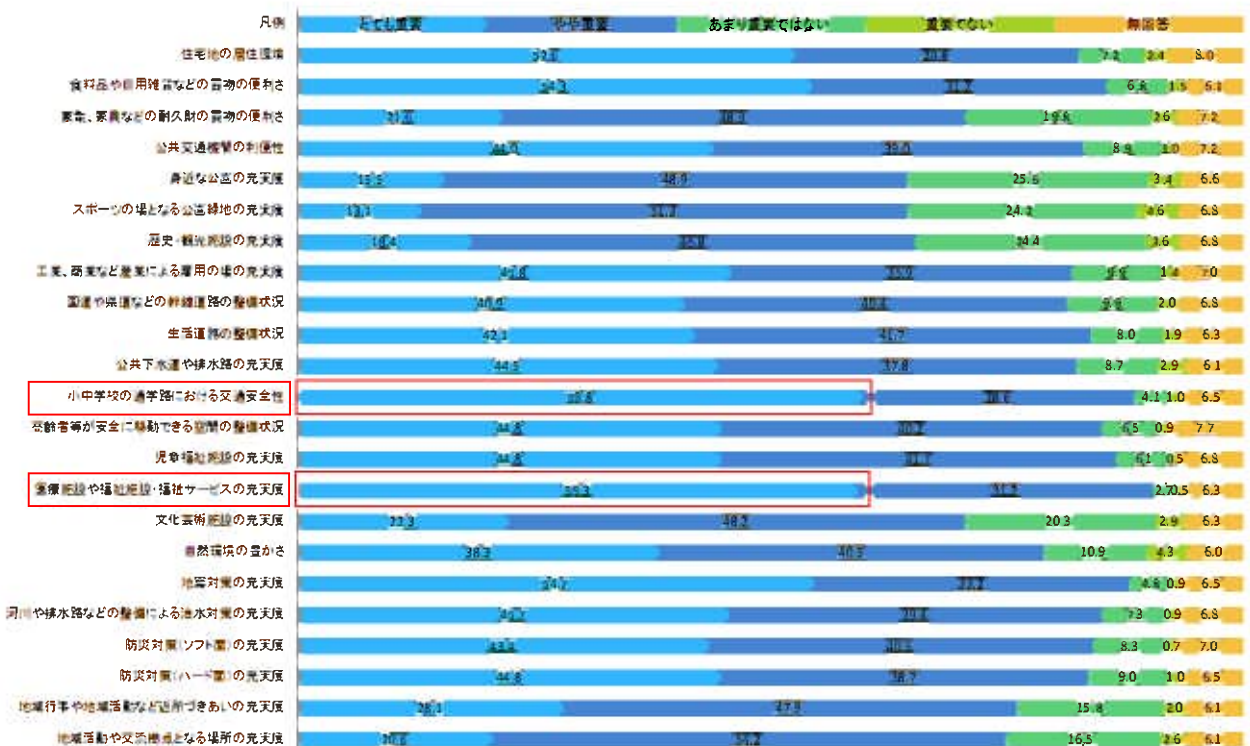
問4. あなたの日常的な生活に関わる項目について、「現状の満足度」と「充実・向上の重要度」の2つをお答えください。

- ・現状の満足度については、約55%の人が公共交通機関の利便性が「不満」、「やや不満」としています。
- ・充実・向上の重要度については、約60%の人が「小中学校の通学路における交通安全性」、「医療施設や福祉施設・福祉サービスの充実度」が重要としています。

問4. 現状の満足度(%)



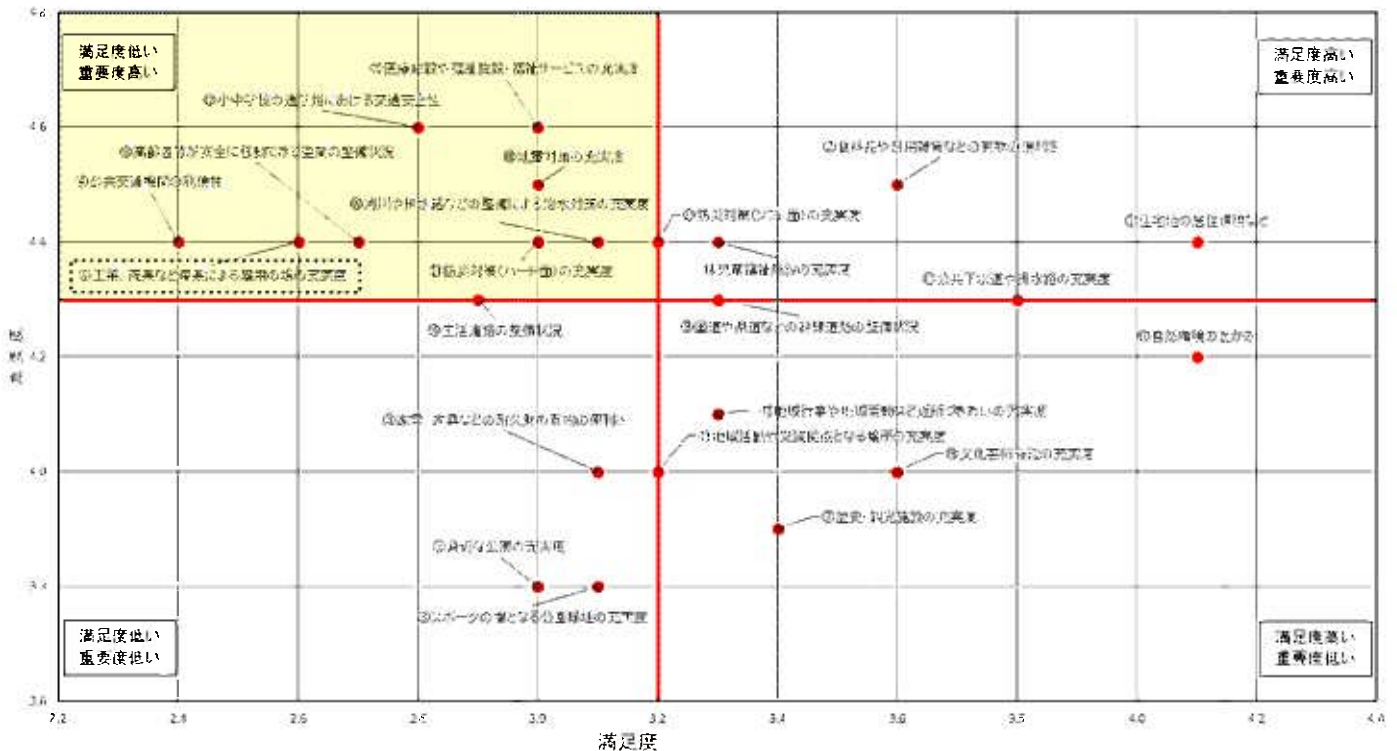
問4. 充実・向上の重要度(%)



## 第4章 町民意識調査

- 日常生活に関わる項目で、「満足度が低く」、「重要度高い」重点改善項目は、全年齢で「④公共交通機関の利便性」、「⑧工業、商業など産業による雇用の場の充実度」、「⑫小中学校の通学路における交通安全性」、「⑬高齢者等が安全に移動できる空間の整備状況」、「⑮医療施設や福祉施設・福祉サービスの充実度」、「⑱地震対策の充実度」、「⑲河川や排水路などの整備による治水対策の充実度」、「㉑防災対策（ハード面）の充実度」の8項目です。
- 今後、これらの項目に対して、重点的に取り組みをする必要があります。

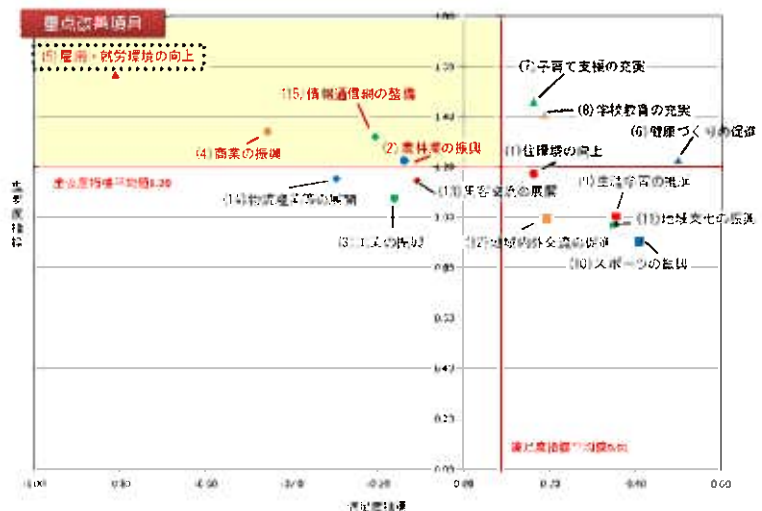
### ■満足度と重要度



### <参考：「まち・ひと・しごと創生 多気町総合戦略」策定時の町民意識調査結果との比較>

- 「多気町総合戦略」（平成 27 年 12 月）の策定時も町民意識調査を行っており、主にソフト施策に関する満足度、重要度を分析しています。

- 都市計画マスタープランのアンケートでは、土地利用、都市施設などのハード施策に関する設問項目が多いため、単純な比較はできませんが、「雇用・就労環境の向上」は共通して重点改善項目となりました。



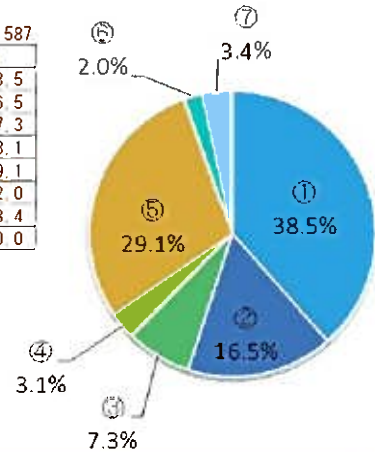
■「多気町総合戦略」アンケートにおける重点改善項目の分析結果



問5：将来のまちのイメージについては、「生活環境に優れた住みやすい住宅地を中心としたまち」が38.5%と最も多く、次いで「山や川などの自然環境が豊かなまち」が29.1%、「商工業が発展した活力あるまち」が16.5%となっています。

問5. 多気町の将来のまちのイメージについて

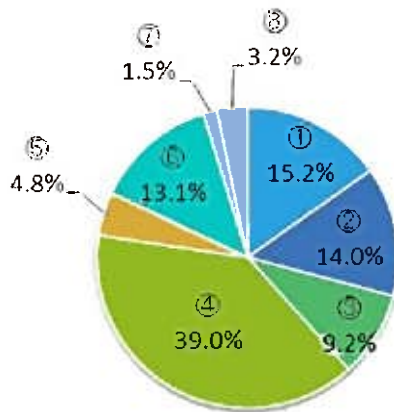
	総数 587	
	実数(人)	比率(%)
① 生活環境に優れた住みやすい住宅地を中心としたまち	226	38.5
② 商工業が発展した活力あるまち	97	16.5
③ 農業が盛んなまち	43	7.3
④ 観光客が多く訪れるまち	18	3.1
⑤ 山や川などの自然環境が豊かなまち	171	29.1
⑥ その他	12	2.0
⑦ 無回答	20	3.4
有効回答数	587	100.0



問6：今後の住宅地については、「空き地や空き家を有効に利用するとよい」が39.0%と最も多く、次いで、「地区ごとに建物の規模や種類、敷地の使い方などのルールを定め、良好な生活環境を誘導するとよい」が15.2%、「地震などの災害に備え、建物の建替えや耐震化などを促進するとよい」が14.0%となっています。

問6. 今後の住宅地について

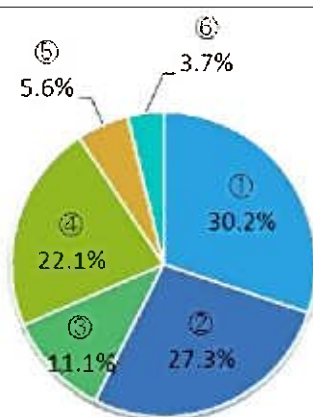
	総数 587	
	実数(人)	比率(%)
① 地区ごとに建物の規模や種類、敷地の使い方などのルールを定め、良好な生活環境を誘導するとよい	89	15.2
② 地震などの災害に備え、建物の建替えや耐震化などを促進するとよい	82	14.0
③ 農地の一部を宅地造成し、新たな住宅地を整備するとよい	54	9.2
④ 空き地や空き家を有効に利用するとよい	229	39.0
⑤ 町営住宅を充実させるとよい	28	4.8
⑥ 現状のままでよい	77	13.1
⑦ その他	9	1.5
⑧ 無回答	19	3.2
有効回答数	587	100.0



## 第4章 町民意識調査

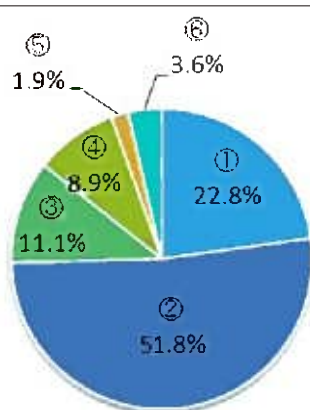
問7：今後の商業地については、「日用品の買い物のため、町役場周辺の商業施設が活性化するとよい」が30.2%と最も多く、次いで「国道42号バイパス沿道に商業施設が増えるとよい」が27.3%、「不便を感じないため、今のままでよい」が22.1%となっています。

問7：今後の商業地について		総数 587	
		実数(人)	比率(%)
①	日用品の買い物のため、町役場周辺の商業施設が活性化するとよい	177	30.2
②	国道42号バイパス沿道に商業施設が増えるとよい	160	27.3
③	町内にコンビニなどの店舗が増えるとよい	65	11.1
④	不便を感じないため、今のままでよい	130	22.1
⑤	その他	33	5.6
⑥	無回答	22	3.7
	有効回答数	587	100.0



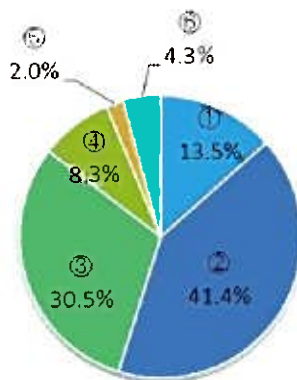
問8：今後の工場立地については、「クリスタルタウン等、現在ある工業用地において、企業を誘致するとよい」が51.8%と最も多く、次いで「産業振興のため、積極的に工業用地を開発し、企業を誘致するとよい」が22.8%、「今ある工場はよいが、町内にこれ以上工場は必要ない」が11.1%となっています。

問8：今後の工場立地について		総数 587	
		実数(人)	比率(%)
①	産業振興のため、積極的に工業用地を開発し、企業を誘致するとよい	134	22.8
②	クリスタルタウン等、現在ある工業用地において、企業を誘致するとよい	304	51.8
③	今ある工場はよいが、町内にこれ以上工場は必要ない	65	11.1
④	住宅が集積している地区は、工場の立地を規制するとよい	52	8.9
⑤	その他	11	1.9
⑥	無回答	21	3.6
	有効回答数	587	100.0



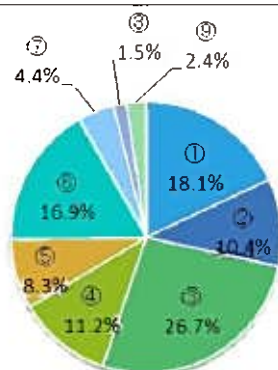
問9：今後の産業振興については、「健康、美容、食育、農業など多角的な産業振興がよい」が41.4%と最も多く、次いで「地元企業、高校、住民など、地域連携による産業振興がよい」が30.5%、「製造業を中心とした産業振興がよい」が13.5%となっています。

問9 今後の産業振興について		総数	587
		実数(人)	比率(%)
①	製造業を中心とした産業振興がよい	79	13.5
②	健康、美容、食育、農業など多角的な産業振興がよい	243	41.4
③	地元企業、高校、住民など、地域連携による産業振興がよい	179	30.5
④	新たな観光地の整備や歴史・文化を活用した観光産業がよい	49	8.3
⑤	その他	12	2.0
⑥	無回答	25	4.3
有効回答数		587	100.0



問10：今後の観光については、「(仮称) アクアイグニス多気など新規施設を中心とした観光を重視するとよい」が26.7%と最も多く、次いで「山や川などの自然環境を活かした観光を重視するとよい」が18.1%、「外来者ではなく、町民が楽しめる散策路等の整備を重視した方がよい」が16.9%となっています。

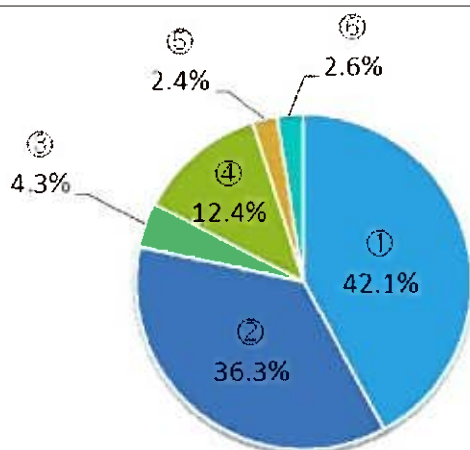
問10 今後の観光について		総数	587
		実数(人)	比率(%)
①	山や川などの自然環境を活かした観光を重視するとよい	106	18.1
②	観光農園など農業を活かした観光を重視するとよい	61	10.4
③	(仮称) アクアイグニス多気など新規施設を中心とした観光を重視するとよい	157	26.7
④	五柱池ふるさと村などの既存施設を活用した観光を重視するとよい	66	11.2
⑤	丹生大師など文化財等の保全・活用等による観光を重視するとよい	49	8.3
⑥	外来者ではなく、町民が楽しめる散策路等の整備を重視した方がよい	99	16.9
⑦	積極的に観光PRをしなくてもよい	26	4.4
⑧	その他	9	1.5
⑨	無回答	14	2.4
有効回答数		587	100.0



## 第4章 町民意識調査

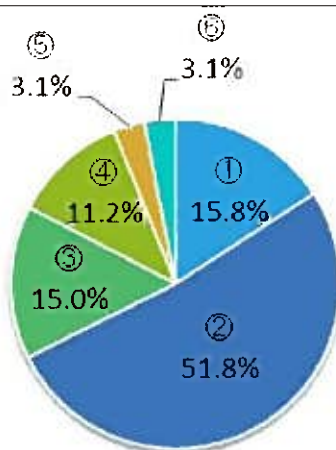
問 11：勢和多気 IC 付近のあり方については、「勢和多気 IC 付近を積極的に開発するとよい」が42.1%と最も多く、次いで「ある程度、土地利用を規制し、開発できる施設の規模や種類を決めるとよい」が36.3%、「現在のままでよい」が12.4%となっています。

	総数	
	実数(人)	比率(%)
① 勢和多気 IC 付近を積極的に開発するとよい	247	42.1
② ある程度、土地利用を規制し、開発できる施設の規模や種類を決めるとよい	213	36.3
③ 勢和多気 IC 付近の開発は抑制し、農地を保全した方がよい	25	4.3
④ 現在のままでよい	73	12.4
⑤ その他	14	2.4
⑥ 無回答	15	2.6
有効回答数	587	100.0



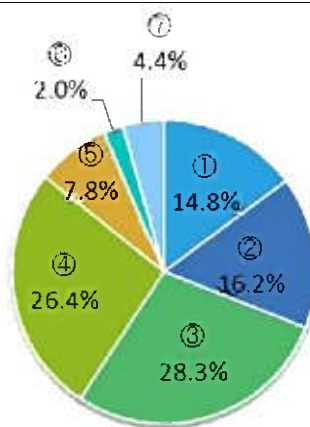
問 12：多気駅周辺地区のあり方については、「駅前広場を整備するなどアクセス機能を向上させるとよい」が51.8%と最も多く、次いで「交通利便性の高い住宅地として整備するとよい」が15.8%、「生活利便施設（店舗など）を充実させるとよい」が15.0%となっています。

	総数	
	実数(人)	比率(%)
① 交通利便性の高い住宅地として整備するとよい	93	15.8
② 駅前広場を整備するなどアクセス機能を向上させるとよい	304	51.8
③ 生活利便施設（店舗など）を充実させるとよい	88	15.0
④ 現在のままでよい	66	11.2
⑤ その他	18	3.1
⑥ 無回答	18	3.1
有効回答数	587	100.0



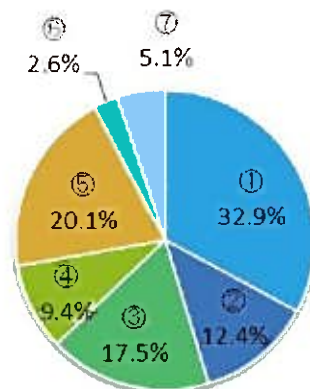
問 13：今後の道路整備については、「町内の生活道路について、歩道の設置などの整備を重視するとよい」が 28.3%と最も多く、次いで「自動車がすれ違えないような狭い道路を広げるとよい」が 26.4%、「町内の主要道路の整備を重視するとよい」が 16.2%となっています。

	問 13 今後の道路整備について		総数
			587
		実数(人)	比率(%)
①	松阪市など近隣市町と連絡する主要な道路(バイパスなど)の整備を重視するとよい	87	14.8
②	町内の主要道路の整備を重視するとよい	95	16.2
③	町内の生活道路について、歩道の設置などの整備を重視するとよい	166	28.3
④	自動車がすれ違えないような狭い道路を広げるとよい	155	26.4
⑤	これ以上の道路整備は必要と思わない	46	7.8
⑥	その他	12	2.0
⑦	無回答	26	4.4
	有効回答数	587	100.0



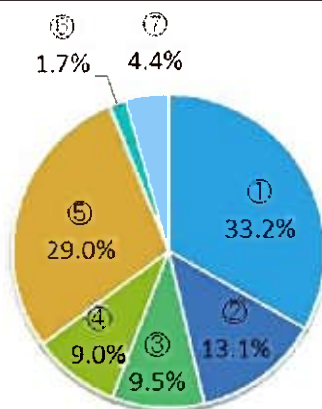
問 14：今後の公共交通については、「鉄道本数の充実や駅前広場の整備など、鉄道の利便性の向上」が 32.9%と最も多く、次いで「自動車での移動が主なため、公共交通の必要性は感じない」が 20.1%、「町内循環バスの運行本数の増加やルートの見直しなど利便性の向上」が 17.5%となっています。

	問 14 今後の公共交通について		総数
			587
		実数(人)	比率(%)
①	鉄道本数の充実や駅前広場の整備など、鉄道の利便性の向上	193	32.9
②	路線バス(三重交通)の運行本数の増加やルートの見直しなど利便性の向上	73	12.4
③	町内循環バスの運行本数の増加やルートの見直しなど利便性の向上	103	17.5
④	エリアタクシーの利便性の向上(乗降場所の追加、予約方法の充実など)	55	9.4
⑤	自動車での移動が主なため、公共交通の必要性は感じない	118	20.1
⑥	その他	15	2.6
⑦	無回答	30	5.1
	有効回答数	587	100.0



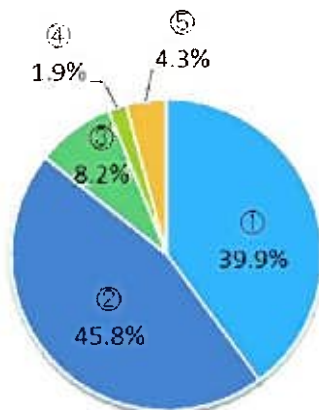
問 15：今後の公園整備については、「散歩や子どもが遊べる身近な公園を増やすことを重視するとよい」が 33.2%と最も多く、次いで「公園は充実しているため、新規整備は行わず、既存の公園の維持を行っていく方がよい」が 29.0%、「のびのびパーク天啓のような大きな公園の整備を重視するとよい」が 13.1%となっています。

問 15 今後の公園整備について		総数 587	
		実数(人)	比率(%)
①	散歩や子どもが遊べる身近な公園を増やすことを重視するとよい	195	33.2
②	のびのびパーク天啓のような大きな公園の整備を重視するとよい	77	13.1
③	野球やサッカーなど、スポーツが楽しめる運動公園を重視するとよい	56	9.5
④	サイクリングロードや散策路の整備を重視するとよい	53	9.0
⑤	公園は充実しているため、新規整備は行わず、既存の公園の維持を行っていく方がよい	170	29.0
⑥	その他	10	1.7
⑦	無回答	26	4.4
有効回答数		587	100.0



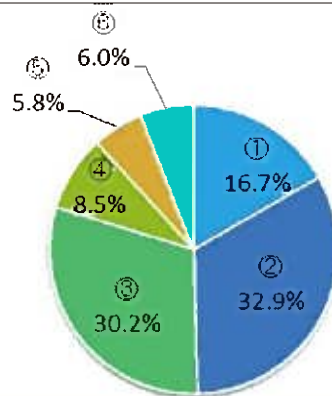
問 16：今後の医療サービスについては、「松阪市など周辺市町と連携し、救急医療等が充実するとよい」が 45.8%と最も多く、次いで「身近な医療施設が不足しているため、町内に誘致・整備するとよい」が 39.9%、「現状を維持できる取り組みを行っていくとよい」が 8.2%となっています。

問 16 今後の医療サービスについて		総数 587	
		実数(人)	比率(%)
①	身近な医療施設が不足しているため、町内に誘致・整備するとよい	234	39.9
②	松阪市など周辺市町と連携し、救急医療等が充実するとよい	269	45.8
③	現状を維持できる取り組みを行っていくとよい	48	8.2
④	その他	11	1.9
⑤	無回答	25	4.3
有効回答数		587	100.0



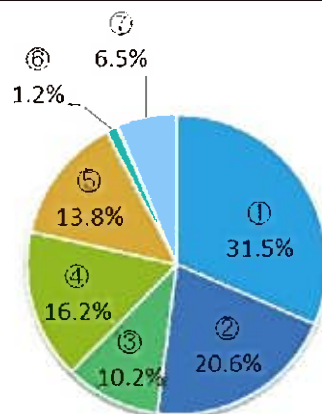
問 17：今後の農業のあり方については、「営農希望者への貸付など農地の現状維持を重視するとよい」が 32.9%と最も多く、次いで「体験農園や市民農園など地域の交流拠点として遊休農地を活用するとよい」が 30.2%、「新たな農産品などの開発により、農業を積極的に推進するとよい」が 16.7%となっています。

	問 17 今後の農業のあり方について		総数	587
		実数(人)	比率(%)	
① 新たな農産品などの開発により、農業を積極的に推進するとよい	98	16.7		
② 営農希望者への貸付など農地の現状維持を重視するとよい	193	32.9		
③ 体験農園や市民農園など地域の交流拠点として遊休農地を活用するとよい	177	30.2		
④ 住宅地や工業用地として農地を整備するとよい	50	8.5		
⑤ その他	34	5.8		
⑥ 無回答	35	6.0		
有効回答数	587	100.0		



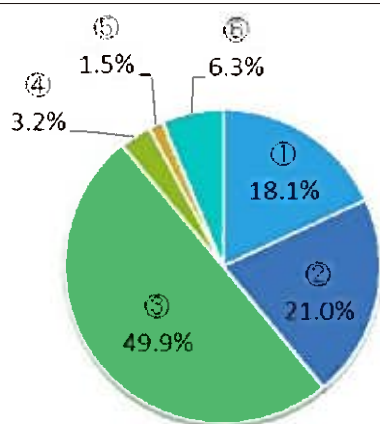
問 18：今後の防災については、「災害時の避難場所と避難経路の整備を重視するとよい」が 31.5%と最も多く、次いで「防災無線や誘導サインなど災害情報伝達手段の整備を重視するとよい」が 20.6%、「避難時などの食料等備蓄倉庫の整備を重視するとよい」が 16.2%となっています。

	問 18 今後の防災について		総数	587
		実数(人)	比率(%)	
① 災害時の避難場所と避難経路の整備を重視するとよい	185	31.5		
② 防災無線や誘導サインなど災害情報伝達手段の整備を重視するとよい	121	20.6		
③ 避難生活施設や防災活動拠点の耐震化を重視するとよい	60	10.2		
④ 避難時などの食料等備蓄倉庫の整備を重視するとよい	95	16.2		
⑤ 自主防災組織などの結成や定期的な訓練の実施を重視するとよい	81	13.8		
⑥ その他	7	1.2		
⑦ 無回答	38	6.5		
有効回答数	587	100.0		



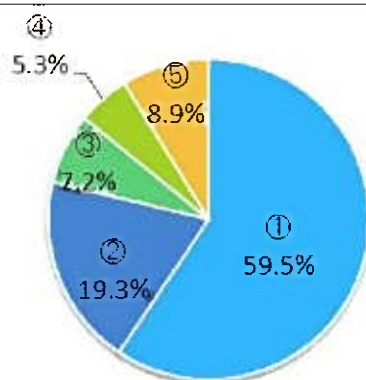
問 19：今後の環境保全については、「今ある緑豊かな自然環境を保全していくことを重視するとよい」が 49.9%と最も多く、次いで「太陽光発電等、自然エネルギーの活用を普及させることを重視するとよい」が 21.0%、「CO2 排出量削減など積極的なエコまちづくりを重視するとよい」が 18.1%となっています。

	問 19 今後の環境保全について		総数	587
		実数(人)	比率(%)	
①	CO2排出量削減など積極的なエコまちづくりを重視するとよい	106	18.1	
②	太陽光発電等、自然エネルギーの活用を普及させることを重視するとよい	123	21.0	
③	今ある緑豊かな自然環境を保全していくことを重視するとよい	293	49.9	
④	自然環境は豊かであるため、なにもしなくてよい	19	3.2	
⑤	その他	9	1.5	
⑥	無回答	37	6.3	
	有効回答数	587	100.0	



問 20：今後の自治会活動や字(あざ)活動については、「今の活動を継続すべき」が 59.5%と最も多く、次いで「活動がやや多いので、減らすべき」が 19.3%、「自治活動や字活動は不要」が 7.2%となっています。

	問 20 自治会活動や字(あざ)活動の今後のあり方		総数	587
		実数(人)	比率(%)	
①	今の活動を継続すべき	349	59.5	
②	活動がやや多いので、減らすべき	113	19.3	
③	自治活動や字活動は不要	42	7.2	
④	その他	31	5.3	
⑤	無回答	52	8.9	
	有効回答数	587	100.0	



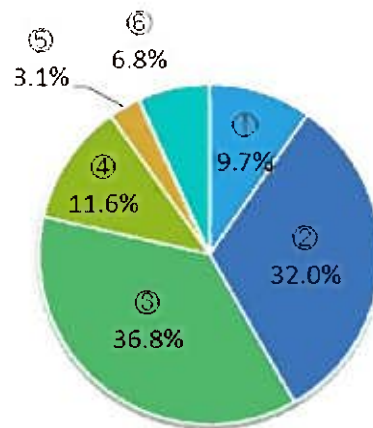


問 20①：重要だと思う活動内容は、「美化活動」75件、「防災活動」39件、「地域の親睦会や集会など」33件となっています。

問 20②：減らしてもよい活動内容は、「地域の親睦会や集会など」36件、「美化活動」22件、「まつり・イベント」15件となっています。

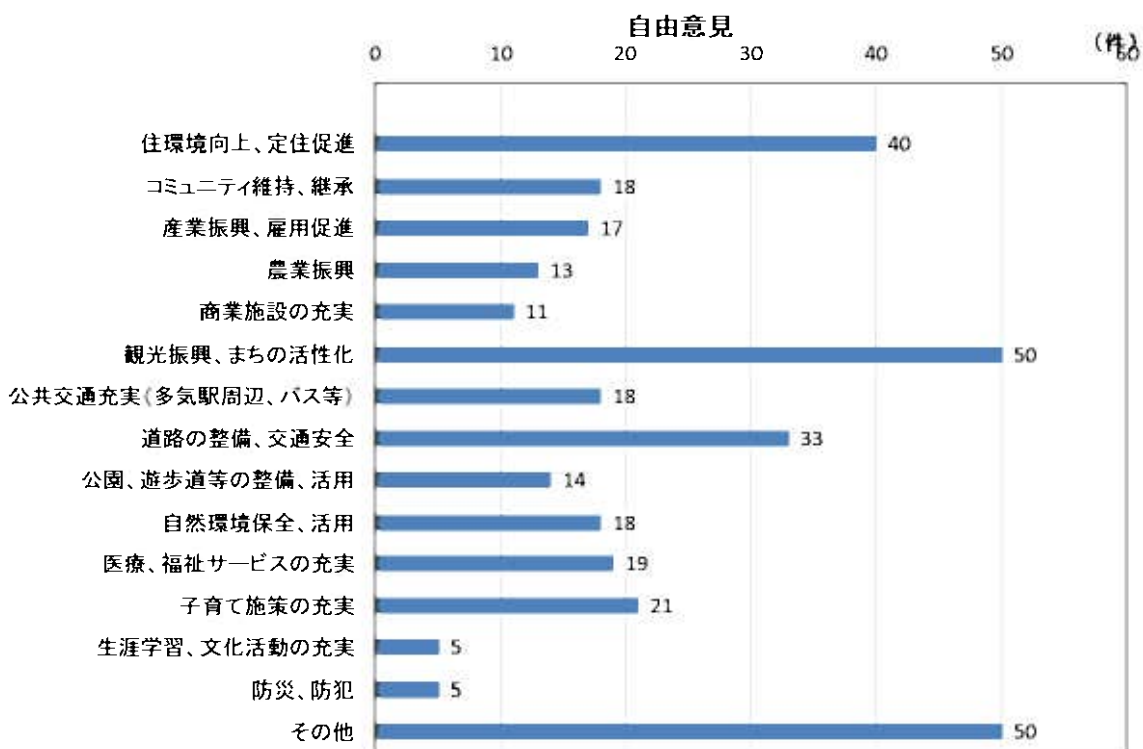
問 21：まちづくりへの参加については、「まちづくりの活動への参加は難しいが、検討の結果などは知りたい」が36.8%と最も多く、次いで「声が掛ければ、まちづくりの活動に参加してもよい」が32.0%、「あまり関心がないため、町が主導となって進めてよい」が11.6%となっています。

問 21. まちづくりの活動への参加について		総数 587	
		実数(人)	比率(%)
①	まちづくりの活動へ積極的に参加したい	57	9.7
②	声が掛ければ、まちづくりの活動に参加してもよい	188	32.0
③	まちづくりの活動への参加は難しいが、検討の結果などは知りたい	216	36.8
④	あまり関心がないため、町が主導となって進めてよい	68	11.6
⑤	その他	18	3.1
⑥	無回答	40	6.8
有効回答数		587	100.0



【自由意見】

・自由意見は、「観光振興、まちの活性化」に関する意見が 50 件で一番多く、次いで「住環境向上、定住促進」40 件、「道路整備、交通安全」33 件、「子育て施策の充実」21 件、「医療、福祉サービスの充実」19 件などが多い意見となっています。  
 (次ページに主な意見を掲載)



## 【主な自由意見（抜粋）】

## (1) 観光振興、まちの活性化

- ・伊勢宇を使ったスイーツの宣伝、サミットに向けて多気町を日本中、世界中に知って頂く、三重国体もPRのチャンス、ふるさと村の充実、長谷寺の知名度をあげる、相可高校の食堂の充実など、雇用を増やし若者に居住してもらおう。
- ・歴史の散歩道や天啓公園ふる里村周辺の歩く道等歩行コースの充実等にも力を入れてほしい。
- ・アクアグニスのオープン・伊勢志摩サミット開催等により三重の知名度UP、来客増が予想されることから手軽に宿泊滞在出来る施設を検討してはどうか。
- ・長野、菅平のラグビー合宿、山中湖のテニス合宿等、大学生、社会人を対象としたスポーツ合宿整備のような物をつくり必然性を作り出さないと人は呼べない。
- ・丹生大師～普賢寺～金剛登寺～天啓公園～役場～図書館～佐奈川の桜～多気まで遊歩道～自転車道等を整備するの一案、色々な観光資源の一つ一つ整備、それを有機的に接なげる様な事をされてはいかかか。

## (2) 住環境向上、定住促進

- ・便利ばかりでなく、田舎の良さ（のんびり落ち着く）は子供の成長にも大事だと思う。
- ・①若い人が住みたくなる町を提案。多様な働く場を用意すること、②アパート等を立ちやすくし、若い人を呼び込む（玉城町をもっと研究すべきではないか）他所から人が入ってきやすい様にする、③いったん多気町をはなれた若い人に多気町にもどってくる様にインセンティブを与えるようなまちづくり。
- ・多気駅の活性化について、駅の周辺が空洞化してくると残念なので、空き家などを町が借り受け、名古屋までの通勤圏として宣伝し、若い人たちにお試し期間として貸し出すなど、若い人たちに魅力的な町づくり、子育て世代を応援する町であってほしい。
- ・多気駅の活性化、若い人たちに魅力的な町づくり、子育て世代を応援する町、職場となる工場の誘致中心でなく、働く場へ通える住環境の整備（住宅・道路・病院・商店など）、工業誘致などによるてっとりばやい税収増よりも、長い目で見て若い子育て世代を育てることが、町の発展につながる。
- ・「町民が生活しやすい町」交通、買い物、子育て、住居、仕事場、医療等、普遍に困らない所。それがいい町。

## (3) 道路整備、交通安全

- ・既存の生活道路の維持管理は確実に、安全な生活が出来る様、徹底してほしい。
- ・道幅が狭くて自転車の通る幅がないので危険なところがある。歩道を作ってほしい。
- ・多気駅周辺には何もなくて夜になると真っ暗。多気町の玄関口としてアピールしたいなら、もう少し考慮すべき。ロータリーを作って車の乗り込みをし易くする。
- ・子供達の通学路の整備(スクールゾーン等の表示)。

## (4) 子育て施策の充実

- ・若い人たちが住みやすい町になっていくのが良いと思う。子供を産み育てるのに支援できる制度が増え、将来の多気町の基をしっかり育てていく必要があると思います。多気町独自の制度もあって良いかと思っています。
- ・小学校周辺に学童施設を作って欲しい。天啓の里までは遠過ぎる。そして学童施設をもっとニーズに合った利用システムにすべき。土日休日の親だけとは限らない。柔軟な対応をして欲しい。夏休み等長期休暇のみ利用可能にするなど。
- ・小学校が遠い。通学路も非常に危ないので、下校時間に合わせて町内循環バスを走らせたり、小学校専用スクールバス等を検討してほしい。(中学校も同様、遠いので心配です)

## (5) 医療、福祉サービスの充実

- ・医療機関が少なく緊急時に総合病院まで時間が掛かり過ぎる。安心して暮らせるよう、充実させて欲しい。
- ・限られた財源の中で、何に集中的に投資していくかを考える必要がある。まず、子どもや老人にやさしいまちづくりを基本にすべきであるし、教育、医療、公共交通が充実することが先決だと考える。
- ・介護を要する家族がいるが、入浴の介助は家族の者にして欲しいと望んでいる。施設での入浴はいやがっているので有料でもよいから、家族の介助が出来るような入浴施設があったら良いと思っています。
- ・町営の老人ホームの運営ができないでしょうか？有料老人ホームの空き待ちや費用の負担が大きいので町で介護職員を雇ったら品質向上で安全である。

4-3 町民意識調査の結果の分析

町民意識調査の結果を分析・評価すると以下のようになります。

■町民意識調査結果の分析・評価

項 目	内 容
(1) 住環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来のまちのイメージについては、「生活環境に優れた住みよい住宅地」が約4割と最も望まれています。自由意見でも住環境の向上や定住促進に関する意見を多く頂きました。</li> <li>・住宅地整備は、「空き地や空き家を利用する」が約4割と最も多くみられます。</li> </ul>
(2) 産業・観光	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後重点的に取り組みを進める項目として、「工業、商業など産業による雇用の場の充実」が挙げられています。</li> <li>・工業立地は、「クリスタルタウン等、現在ある工業地での企業誘致」が約5割と最も多くみられます。</li> <li>・産業振興は、「健康、美容、食育、農業など多角的な産業」が約4割と最も多くみられます。</li> <li>・観光は、勢和多気IC付近で整備予定の「アクアイグニス多気」への期待が約3割と最も多くみられます。その他、自由意見において、町の自然や資源を活かした観光やまちの活性化に関する意見を多く頂きました。</li> </ul>
(3) 交通環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後重点的に取り組みを進める項目として、「公共交通の利便性向上」「生活道路の整備」など交通環境の向上が多く挙げられています。</li> <li>・公共交通は、「鉄道本数の充実や駅前広場の整備など利便性向上」が約3割と最も多くみられます。</li> <li>・多気駅周辺では、「駅前広場を整備するなどアクセス機能向上」が約5割と最も多くみられます。</li> <li>・道路整備は、「町内の生活道路の歩道の設置などの整備」が約3割と最も多くみられます。</li> </ul>
(4) 都市環境・ 景観	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後重点的に取り組みを進める項目として、「医療・福祉サービスの充実」「地震、治水等の防災対策の充実」などが挙げられています。</li> <li>・公園は、「散歩や子どもが遊べる身近な公園を増やすこと」が約3割と最も多くみられます。</li> <li>・医療サービスは、「松阪市などと連携して救急医療等が充実すること」が約5割と最も多くみられます。</li> <li>・防災は、「災害時の避難場所と避難経路の整備の重視」が約3割と最も多くみられます。</li> <li>・環境保全は、「今ある自然環境を保全していくこと」が約5割と最も多くみられます。</li> </ul>